

「ふるさと再興」、希望の根室へ

10月12日に開会した第3回根室市議会定例会で、2期連続の無投票で再選を果たした長谷川市長が、市長就任2期目にあたっての市政執行の所信を表明しました。

この度の市長選挙で、多くの市民皆様をはじめ、産業経済界などから温かいご支援をいただき、再び市政執行にあたらせていただくこととなりました。根室市政初の2期連続、無投票となったことは、激動する時代と厳しい社会経済情勢の中、待たなしの山積みする課題にオール根室で取り組むことへの強い期待の表れと感じており、その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いです。

当市は長引く景気の低迷や加速する人口減少など、厳しい現実に直面していますが、どのような逆境にあっても困難を克服し「希望の根室」とするためには、まちの原動力となる「産業の活性化と振興」を基本に『ふるさと再興』に向けた一体的な戦略を実践すること、ふるさとならではの「優しく安心して暮らせるまちづくり」が必要です。このことはまさに、私に課せられた2期目の大きな課題であり、使命であると受けて止め、市政執行に全力を尽くします。

「産業振興」と「ふるさと再興政策」の推進

地域経済を再生するカギは、市民、産業経済界、行政が力を合わせ「産地根室」として一体的な戦略を構築して推進することであり、総合的な地域産業の活性化に向け取り組めます。

水産資源の多くをロシア水域に依存している漁業は、ロシアとの漁業交渉にあたり、国等の積極的な関与と支援を強く要請していきます。沿岸漁業の振興は、栽培漁業や資源管理型漁業の推進、次代を担う漁業経営者や後継者の育成・確保対策に引き続き取り組めます。また、漁港・漁村を核とした地域振興の取り組み

が進められている落石・歯舞地区のマリンビジョン構想を、「官民協働事業」として支援していきます。

農業の振興は、WTO農業交渉や日豪EPA交渉で国に対し強い姿勢で臨むことはもとより、支援施策や酪農経営強化対策を要請します。林業の振興は、森林の整備と保全に努め、「市民の森」を活用した市民参加の森林整備と木育を促進するほか、市民に愛される森づくりを推進します。

商業の振興は、消費者ニーズに対応した個性ある商店街づくりの促進や、商店街における「にぎわい事業」を支援します。観光の振興は、地域資源の観光コンテンツとしての位置

付け、1次・2次・3次産業の連携・協力の強化、一期集中・通過型の観光形態からの脱却を目指した観光資源の開発など、「味覚観光都市ねむろ」実現のため「観光振興」と「地域づくり」が一体となった取り組みを進めます。

雇用機会の確保・労働環境の充実、市内雇用状況の的確な把握と情報提供や相談業務に努め、国等の制度を活用した雇用、U・Iターンを含めた若年者層の地元定着による労働力の確保を促進します。

地域産業の活性化は、当市の大きな魅力である良質な水産品の消費拡大を図るため、関係団体・企業と連携したPR活動を積極的に進めるとともに、海外における販路開拓の模索として、アジア圏への水産物等の輸出促進を関係機関・団体と一体となって取り組めます。また、東海大学海洋学部をはじめとする「産・学・官連携」により、地域産業の現状分析や共同研究を進めるとともに、「新産業の創出」を目指します。

ふるさと再興政策について、当市は予想をはるかに上回るスピードで人口が3万人を割るなど厳しい現状に直面しており、将来ある根室市の可能

性を見出すため、産業全体に厚みと活力を持たせることを目的とした「根室市産業活性化プラン」と併せ、安心と安らぎある生活環境の向上を目的とした「生活安心・安らぎプラン」、次世代定着と将来基盤の構築、移住・交流の推進を目的とした「みらいの活力創出プラン」を策定し、これらの構成による展開を基軸とした「政策の選択と集中」のもとで「総合計画基本施策の重点化と加速的な展開」を図るなど「根室再興政策プロジェクト」を始動させ、ふるさと再興に向けた施策を講じます。

「市立根室病院の医療体制の充実」と「建設の推進」

市民の命を守る市立根室病院について、安定的医師派遣システムの構築や医療従事者の確保などをはじめとする医療体制の充実と経営健全化に最善を尽くすとともに、長年の懸案事項であった「新病院建設」は、平成24年秋の完成に向け、着実に推進します。

北方領土問題解決に向けた戦略的な環境づくり

日本固有の領土である「北方領土」を不当に奪われて以来、65年の歳月が経過しまし